

町政を

問う!!

12 議員が質問・提案を

公営改良住宅

耐用年数迫るが建て替えは

来年度から設計に入る



議員 奥本 哲也

問 地域の実態を踏まえ、早急にこの住宅問題に取り組みなければならぬと思うが、町としてどう捉えているか。財政的な要望を国、県に対して今まで行って来たか。

答 金子まちづくり課長

コンクリートブロック造りの住宅は耐震性に疑問があり、震災が起れば倒壊の危険性がある。避難する場所もふさいでしまう可能性がある。早急な取り組み、対応が必要と認識している。

今後、入居者や地域関係者と共に公営住宅再編計画を作成し、順次建て替えに向けて取り組んでいく。

財政的な面も含めて今までの要望活動は行っていない。

今後は要望を行い、公営、改良住宅の建て替え、修繕事業を計画的に実施していく。

答 金子まちづくり課長

来年度から、新庁舎西側を造成し、万行第一団地と第二団地の建て替えを進める。

まず実施設計を行い、平成31年度から宅地造成完了後、設計工事に入る計画。また引き続き町営、改良住宅の建て替え、修繕を地域の皆様と共に策定、実施していく。

防災と人権

今後の課題と
取り組みは

重要課題
今以上に取り組む

問 防災と人権について、これまでの取り組みを問う。また、今後、人権問題を取り入れる考えはあるか。

答 徳廣 情報防災課長

防災の中で人権に特化して取り組んだことはないが、防災と人権は切り離すことがで

きない。命を守った後の命をつなぐ対策の中で、被災された方々の状況を理解し人権に配慮しながら支援していくことが大切であり、お互いを思いやることが重要だ。さまざまな課題の解決については、人権尊重が必要であることを認識し、今後取り組んでいきたいと思う。これから女性や子どもをはじめ、障がい者、高齢者に対する人権侵害などが発生しないように、女性からの視点を生かし、今後、防災にかかる人権研修を検討していく。



万行第一団地と第二団地